

2022年12月10日(土)

2022/12/02更新

本大会は、東京外国語大学国際関係研究所との共催で実施します。

自由研究発表									
	【A会場】 アゴラ・グローバル1F プロメテウス・ホール (Zoom Room 1)			【B会場】 アゴラ・グローバル3F プロジェクト・スペース (Zoom Room 2)			【C会場】 本部管理棟2F 大会議室 (Zoom Room 3)		
(9:45)	開場			開 室			開 室		
10:00-10:10	開会の辞: 土佐 桂子(東京外国語大学)								
	【第1セッション】 司会: 福武 慎太郎(上智大学)			【第2セッション】 司会: 合地 幸子(東洋大学)			【第3セッション】 司会: 光成 歩(津田塾大学)		
10:15-10:50	インド北東部マニプル州南東部チャンデル県における「ナガ」の自己定義	村上 武則	東京外国語大学						
10:55-11:30	1890-1912年のイギリスによるセランゴール・クアラランプールの華人支配に見る植民地統治の様相 華人リーダー層と植民地行政との関わりを中心として	黄 穎康	創価大学	タイの福祉社会構築における専門職ソーシャルワーカーの役割	江藤 双恵	獨協大学	東南アジアにおけるハラール認証制度の発展と日本のハラールサービスのあり方	大形 里美	九州国際大学
11:35-12:10	プミプトラの履歴書 植民地期インドネシアにみる「原住民」概念の生成とその変容	加藤 剛	東洋大学	ラオスの国内労働移動が小規模農民の暮らしに与える影響 中国投資のバナナ農園への出稼ぎ労働者家族の事例から	東 智美	埼玉大学	宗教的規範の歴史的偶然性 マレーシアのイスラーム銀行における地域的な実践	北村 秀樹	シンガポール国立大学
12:10-13:45	昼食休憩								
自由研究発表									
	【A会場】 アゴラ・グローバル1F プロメテウス・ホール (Zoom Room 1)			【B会場】 アゴラ・グローバル3F プロジェクト・スペース (Zoom Room 2)			【C会場】 本部管理棟2F 大会議室 (Zoom Room 3)		
	【第4セッション】 司会: 岡田 雅志(防衛大学校)			【第5セッション】 司会: 増原 綾子(亜細亜大学)			【第6セッション】 司会: 市岡 卓(流通経済大学)		
13:45-14:20	タイのイスラーム カナ・カオとカナ・マイについての小考	柴山 信二郎	帝京平成大学	ジャワ医事奉公会と薬草活用委員会 学知と職能のコオペレーション	小林 和夫	創価大学	1920年代から1930年代後半にかけてのフィリピン・ミンダナオ島入植計画とその展開 ミンダナオ行政に関わったフィリピン人テクノクラートに注目して	鈴木 伸隆	筑波大学
14:25-15:00	タイ国の中国系土地神 その中間報告	片岡 樹	京都大学	ポスト・スハルト期インドネシアにおける少年司法改革の展開 2012年少年刑事司法制度法の法案審議議事録の分析から	神内 陽子	南山大学	フィリピンにおけるウラマーの役割 1940-60年代のマッカ留学と「回想録」を通じて	丸山 実紗	拓殖大学
15:05-15:40	マンガローブ、科学、共産党 1930年代のパクリウ省、マンガローブ保留林から	鈴木 伸二	近畿大学	反メディアポピュリズムとシンガポールにおける虚偽情報・情報操作規制	井原 伸浩	名古屋大学	1920年代ムハマディアの組織拡大 イスラーム同盟との連携と確執	小林 寧子	南山大学
会員総会									
	【A会場】 アゴラ・グローバル1F プロメテウス・ホール (Zoom Room 4)								
15:50-16:00	受付: 参加者ログイン後、名簿と照会のうえ、入室許可手続き								
16:00-17:00	会員総会								

2022年12月11日(日)

大会シンポジウム アンソニー・リード著『世界史のなかの東南アジア』日本語版刊行記念シンポジウム「全体史を通じた総合と対話の試み 新しい通史と翻訳の問題をめぐって」	
	【A会場】アゴラ・グローバル1F プロメテウス・ホール (Zoom Room 5)
(8:45)	開場(一般公開)
9:00-12:00	<b>第一部：書評フォーラム「アンソニー・リード著『世界史のなかの東南アジア』を読む」</b> 司会：蓮田隆志 趣旨説明：長田紀之 書評：飯島明子、桃木至朗、岸本美緒、杉原薫 訳者からの応答：太田淳 総合討論
12:00-13:30	昼食休憩
13:30-16:00	<b>第二部：ラウンドテーブル「東南アジア研究における翻訳の問題」</b> 司会・趣旨説明：今村真央 討論者：清水展、菅原由美、Nathan Badenoch、福富渉、勝康裕
16:00-16:10	閉会の辞：岩井 美佐紀(東南アジア学会会長)